

奄美情報処理専門学校 工業課程 システム情報処理科 自己評価表

1. 学校の教育目標

実践的技術教育を通じて、工学的知識・技術の基本を備え新しい"もの"の創造・開発に粘り強く挑戦できる技術者を育成する。
 豊かな教養、技術者としての倫理観を身につけさせ、社会に貢献できる広い視野を持った技術者を育成する。
 産業のグローバル化に伴い、国際社会において自分の考えを表現できる表現力やコミュニケーション力を備えた技術者を育成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

地域産業の発展に貢献するため、課題探求能力を有し、設定した課題に向かって果敢に挑戦できる技術者を育成する。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

該当の数字を入力して下さい

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・学校の理念・目的・育人人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	4	4	3	4
・学校における職業教育の特色は何か	4	4	4	4	4
・社会経済ニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4	4	3	4
・学校の理念・目的・育人人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に 周知されているか	4	3	3	3	3
・学科の教育目標、育人人材像は、学科等に対応する業界にニーズに 向けて方向づけられているか	4	4	4	4	4

①課題

学校の専門分野における特性は明確だが周知が足りない

②今後の改善方策

広報活動強化

③特記事項

中高生向け職業体験やセミナー研修等の開催で周知できた

(2) 学校運営

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	4	3	3	4
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	3	3	3
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、 有効に機能しているか	3	3	3	3	3
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4	4	4	3	4
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3	3	3	3	3
・業界や地域社会に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4	4	3	4
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3	3	3	3	3
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	2	3	3	3

①課題

業務効率向上のために早期システム化が必要

②今後の改善方策

現在、業務システム修正中

③特記事項

(3) 教育活動

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	4	4	4	4
・教育理念・育人人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に 対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4	4	4	4
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4	3	4	4
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の 工夫・開発などが実施されているか	4	4	4	4	4
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・ 見直し等が行われているか	4	4	4	4	4
・関連分野における実践的な職業教育（産業連携によるインターンシップ、 実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	4	4	4	4
・授業評価の実施・評価体制はあるか	3	2	2	3	3
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3	3	3	3	3
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4	4	4	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保 しているか	4	4	4	4	4
・関連分野における業界等との連携において優れた教育（本務・兼務含む）を確保 するなどマネジメントが行われているか	4	4	4	4	4

・関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力など資質向上のための取組が行われているか	4	4	4	4	4
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	4	4	4	4

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

関連分野の企業と連携を取り、平成30年度からは、インターンシップ等を含め、業務実習ができるようになる

(4) 学修成果

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・就職率の向上が図られているか	4	4	4	4	4
・資格取得率の向上が図られているか	3	3	3	3	3
・退学率低減が図られているか	3	2	2	3	3
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	3	3	3	3
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	4	4	4	4

①課題

勤怠に対して問題のある学生へのフォロー

②今後の改善方策

信頼関係づくり

③特記事項

(5) 学生支援

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	4	4	4	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3	3	3	3	3
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4	4	4	4
・学生の生活環境への支援は行われているか	3	3	3	3	3
・保護者と適切に連携しているか	3	3	3	3	3
・卒業生への支援体制はあるか	4	4	4	4	4
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	4	4	4	4
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	3	3	3	3

①課題

高校等への連携を試みたがカリキュラムの関係で実現できなかった

②今後の改善方策

高校の代わりに自治体がキャリア教育の実施を行ってくれた

③特記事項

高校等との連携は、高校から依頼されたときのみ行っている

(6) 教育環境

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3	3	3	3	3
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	3	3	3	3
・防災に対する体制は整備されているか	3	4	3	4	4

①課題

施設についての行政の補助がない（修理は、現在実費）

②今後の改善方策

学外の実習、インターンシップは、地域の施設を利用できるよう企業と連携を模索中

③特記事項

(7) 学生の受入れ募集

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・学生募集活動は、適正に行われているか	4	4	4	4	4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	4	4	4	4
・学納金は妥当なものとなっているか	3	3	3	3	3

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

本校の募集活動は、鹿児島県専修学校協会の規定にのっとり正しく募集している。

(8) 財務

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2	2	2	2	2
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2	2	2	3	2
・財務について会計監査が適正に行われているか	4	4	4	4	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	3	3	3	3	3

①課題

前年同様に財務基盤の安定化

②今後の改善方策

社会人へのアピール強化と付帯事業の実施

③特記事項

本校は、補助金なしで運営している

(9) 法令等の遵守

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・法令、専修学校設置基準等の順守と適正な運営がなされているか	4	4	4	4	4
・個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	4	4	4	4	4
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3	3	3	3	3
・自己評価結果を公開しているか	4	4	4	4	4

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	4	4	4	4
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	4	4	4	4
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	4	4	4	4

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

学校の教育資源や施設を活用した研修会が多く求められ、そのすべてを受け入れた

(11) 国際交流（必要に応じて）

適切…4、ほぼ適切…3、
やや不適切…2、不適切…1

評価項目	講師1	講師2	講師3	講師4	平均
・留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	2	2	2	2	2
・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続等が取られているか	3	3	3	3	3
・留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3	3	3	3	3
・学習成果が国内外で評価される取組みを行っているか	2	2	2	2	2

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

本校で初めて平成30年度、留学生が入学することになった

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

IT企業と連携した実務実習やインターンシップの強化などの具体化した実践課程への申し込みを準備している

初めて留学生が入学することになり、一層、教職員間の連携を強化する必要がある

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

平成29年3月、企業との

AO入試が鹿児島県で平成29年度から、実施。本校も実績を作ることができた。中高からの職場体験学習等の依頼が来ているので、平成30年度のすべて受け入れ、地域に貢献していきたい。また、本校関連分野の周知も図っていきたい。平成30年度、外国人が入学するが教職員連携し、今後も実績を重ねていきたい。今後も学校運営の安定化を目標にあらゆる情報を活かしていきたい。